



悩んだら相談してみませんか？ プライバシーは堅く守られます。



機関名	連絡先	時間・場所 etc	内容
「助産師による子育て女性健康支援電話相談」新潟市助産師会	025-244-8885	月～金曜日 午後1:00～3:30 休日:祝日、8/13～16、12/29～1/4	自宅出産や助産師の紹介 母乳や授乳に関すること 子育ての悩みなど
市豊栄幼児こたばの相談室	025-386-1110 (Fax同上) 予約制	月～金曜日 午前8:30～午後5:15 場所:北区横井279 (木崎保育園併設)	「ことばの遅れやコミュニケーション、集団になじめない、特定の発音の誤り、吃音等」に心配のある幼児の相談に応じ、その支援を行う。
言語障がい通級指導教室(ことばの教室)	025-384-6640 メール:e106kuzuhigashi@city-niigata.ed.jp	場所:北区朝日町4-1-2 (葛塚東小学校2F)	発音の誤り・吃音・ことばの発達の遅れなど、ことばに関する問題を改善・軽減するために、小学生を対象に個別指導を行っています。
発達障がい通級指導教室(すこやか教室)	025-384-6640 メール:e106kuzuhigashi@city-niigata.ed.jp	場所:北区朝日町4-1-2 (葛塚東小学校2F)	発達の特徴のために学校生活で困り感を感じている北区の小学生を対象に、週1回程度、少人数グループでのソーシャルスキル指導をしています。
妊娠・子育てほっとステーション	北区役所健康福祉課 健康増進係 025-387-1340(直通)	月曜～金曜 (休日・祝日・年末年始を除く) 午前8:30～午後5:30 場所:北区役所健康福祉課	妊娠や子育てについて悩みがある人は、気軽に相談してください。
育児相談	直接会場へ ※申込みは不要です。	場所:豊栄健康センター・ 北地域保健福祉センター ～北区役所便りで お知らせします～	育児の悩みにお応えします。身長、体重などの計測のみ可。お気軽にどうぞ！
養育相談	025-387-1335	月曜～金曜 (休日・祝日・年末年始を除く) 午前9:00～午後4:00 場所:北区健康福祉課	家庭児童相談員がお子様の困った行動や、性格、養育方法や子育てなど児童福祉に関する相談を行っています。
北区教育支援センター	025-387-1525 ※相談・面談については 事前にご連絡ください。	月曜～金曜 (休日・祝日・年末年始を除く) 午前8:30～午後5:30 場所:北区役所本館2階	入学に向けた、発達や行動、言葉などに関わる就学相談とその他教育相談に応じます。
北区教育相談室	025-387-3709 ※面接相談(要予約)	月曜～金曜(休日・祝日を除く) 午前9:00～午後5:00 場所:北区上土地亀941-2	不登校やいじめ、集団不適應など青少年の生活や教育、養育上の問題に関する相談。
市児童相談所	025-230-7777 ※面接相談(要予約)	月曜～金曜(休日・祝日を除く) 午前8:30～午後5:30 ※緊急の虐待相談は夜間・休日も受付可能。 場所:中央区川岸町1-57-1	18歳未満の子どもの様々な問題について、専門スタッフが対応し子どもによりよい支援方法を一緒に考えます。(例:育児不安、虐待、事情により養育できない、子どもの発達や性格行動、非行など)
新潟市男女共同参画推進センター アルザにいがた相談室 「こころの相談」	025-245-0545 (相談専用)	アルザにいがたホームページ をご確認いただくか、電話で お問い合わせください。 (025-246-7713)	家族のこと、夫婦やパートナーのこと、対人関係、生きかたなどさまざまな悩みについて、カウンセラーと一緒に考えます。※電話相談で、更にカウンセリングをご希望の場合は、面接相談もお受けします。
新潟市男女共同参画推進センター アルザにいがた相談室 「女性のこころから専門相談」	025-246-7713 (予約専用)	 アルザにいがたHP	からだの不調、性に関する悩みなどについて、看護職の専門相談員が面談によりアドバイスします。
新潟市男女共同参画推進センター アルザにいがた相談室 「男性電話相談」	025-246-7800 (相談専用)	毎月第4火曜 午後6:30～午後9:00	職場の人間関係、家族のこと、夫婦のこと、DV、生きかたなどについて男性の相談員が、相談に応じます。

機関名	連絡先	時間・場所 etc	内容
新潟市男女共同参画推進センター アルザにいがた相談室 「性的マイノリティ電話相談」	025-241-8510 (相談専用)	毎月第1月曜 午後5:00～午後8:30	パートナーとの関係、家族や友人との関係、職場や学校のことなど、性的少数者に関する問題全般について、専門の相談員が相談に応じます。当事者だけでなく、家族、友人からの相談にも応じます。
新潟市発達障がい支援センター 「JOIN(ジョイン)」	025-234-5340 面接(予約制)・電話	月～金午前8:30～午後5:30 土曜日午前9:00～午後3:00 場所:中央区水道町1-5932-621	行動や発達の気になるお子さんの日常生活における様々な相談に応じます。
新潟市障がい者基幹相談支援センター東	025-250-2315 FAX250-7706 面接相談のほか電話、 FAX、メールでの相談も可 メール:kikan-higashi@estate.ocrne.jp	月～金曜日(祝祭日を除く) 午前8:30～午後5:30 場所:東区役所1階	お子さんの暮らしに関する様々な相談(生活・健康・医療・保育・教育・就労・権利擁護等)に応じます。
新潟市特別支援教育サポートセンター	025-222-8996 (相談日を施設と調整)	月曜～金曜(休祝日を除く) 午前9:00～午後5:00 場所:中央区西大畑町458番地1	お子さんの様子で気がかりなこと、学校生活での心配ごとの相談に応じます。

インターネットで

赤ちゃん&子育てインフォ	http://www.mcfh.or.jp/	母子衛生研究会。インターネット相談室で悩み事相談
助産師マタニティサポート	http://josanshi.net/	ベビ待ちさんや産後ママにうれしい情報が満載

気になります！ 幼児への薬の飲ませ方

ママたちの体験談

なかなか飲めなかった

長男は液体のお薬の時は、ジュースに混ぜていましたが、今は幼稚園もあるし、1日2回がいいので粉薬にしてみました。ですが、今度は上手く飲めませんでした。

長女は、ジュースを飲まないのが甘い味に敏感なのか…お茶に混ぜてもバレルし、味噌汁に混ぜてもバれてしまいました。「服薬補助ゼリー」のチョコ味も抗生物質のとき良いと聞いたので試しましたが、ダメでした。

お湯で溶いてココア等に混ぜてましたが苦いと言って飲んでくれませんでした。

飲んでくれた

薬は長女は大好きなのであんまり困った事はないですね。漢方薬も平気です。長男は、長女に飲んでるまねっこしてもらって「一緒だねー」とか、笑った瞬間に口に入れてました。味噌汁が好きなので、お椀に薬だけ入れて飲ませたりしていました。

粉薬は、水一滴いれて練って団子状にし、ほっぺの内側に貼り付けて、すぐに水を飲ませると味がしにくいようです。

アイスやゼリーに混ぜる方法もありますが、ばれた時にその食べ物に薬のイメージが付きまってしまうようで、我が家は薬はあくまで薬、病気を治すものとして飲ませていました。薬の袋にアンパンマンの顔を描いて「アンパンマンみたいに強くなれるよ!」とか、男の子なら好きな戦隊ものの切り抜き貼って「お腹の中の悪者と戦ってくれるよ」とか、単純だけど小さい子には効果ありました。